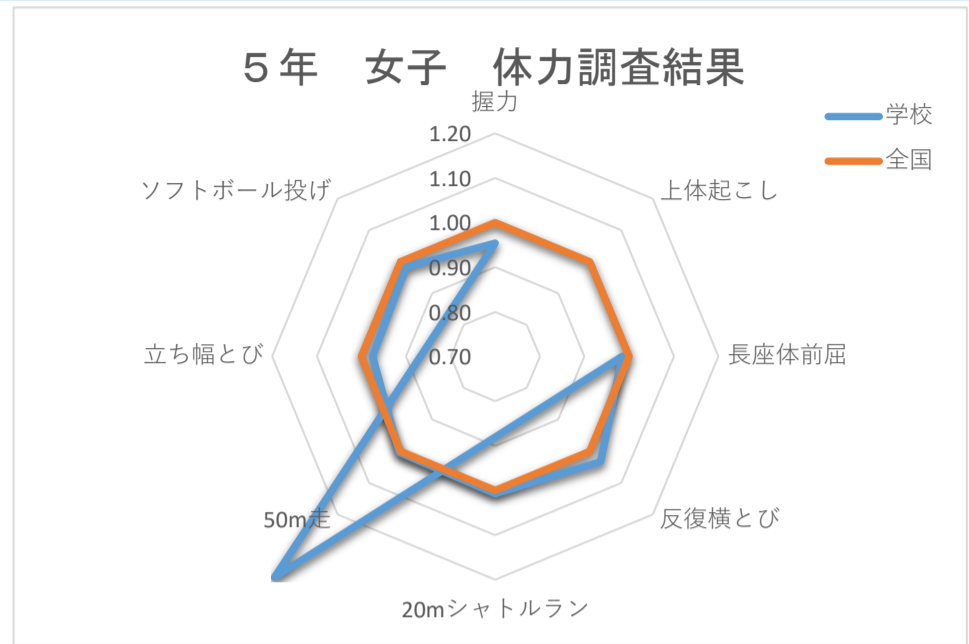
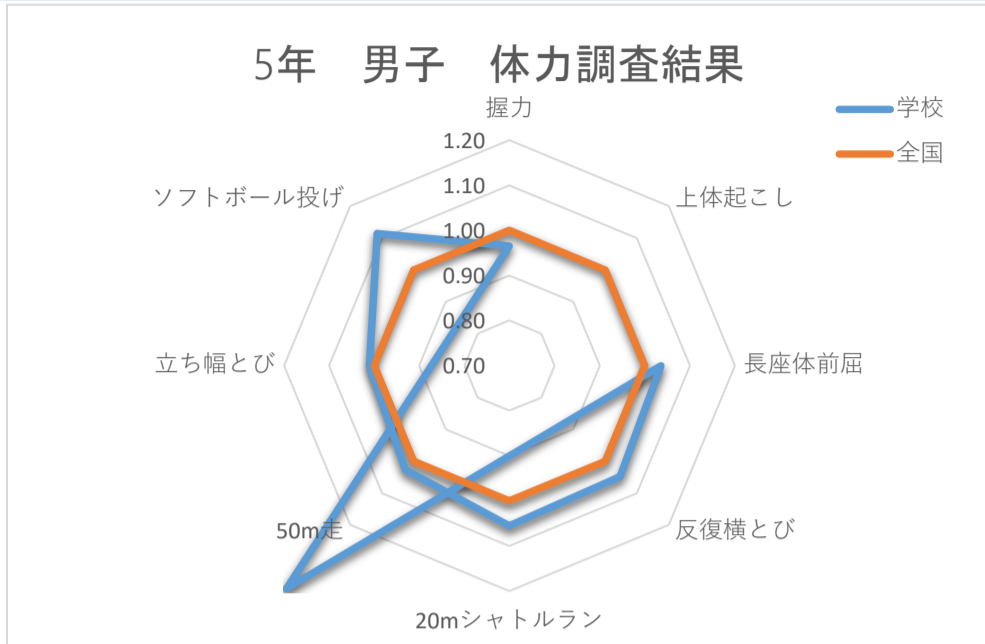
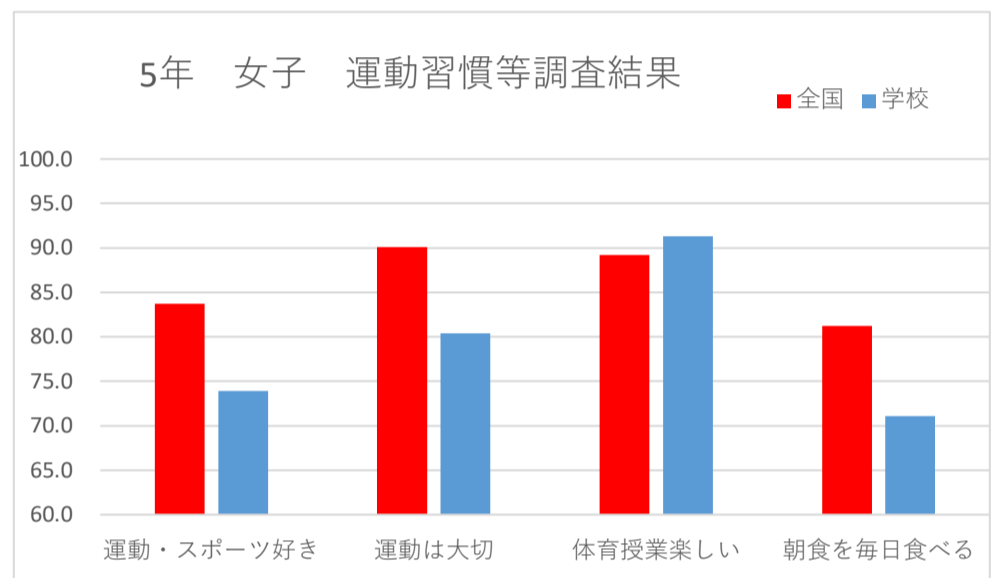
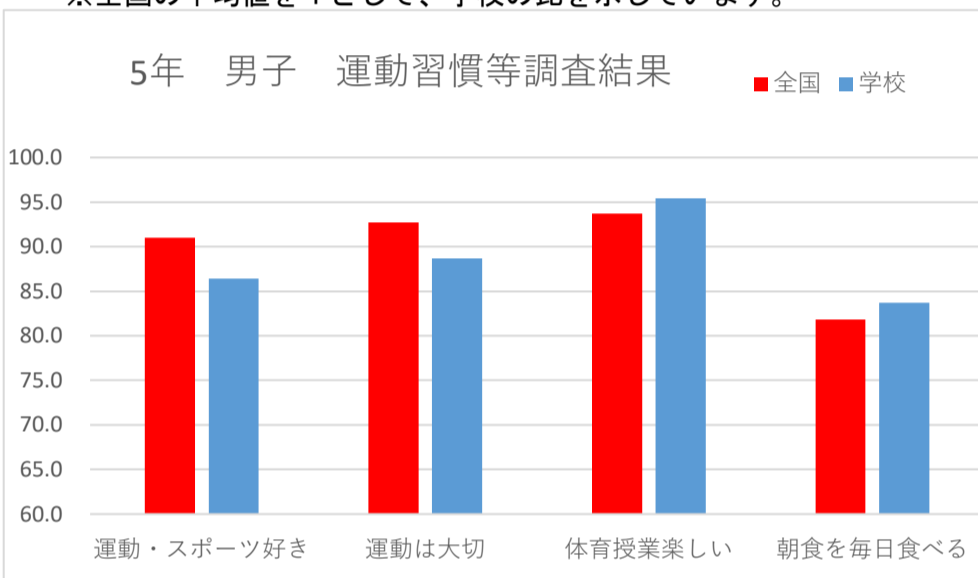


令和4年度 茨木市立 東小学校 元気力向上プラン

1. 現状（令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果より）



※全国の平均値を1として、学校の比を示しています。



※「運動・スポーツが好き」「運動は大切」「体育の授業は楽しい」については、肯定的な回答の割合を示しています。

2. 改善プラン

① 現状と課題

・体力テストの結果から、男女とも握力が低い。女子の長座体前屈、立ち幅跳び、ソフトボール投げが低い。全体的に、男子より女子の方が低い。  
 ・アンケート結果から、体育の授業は楽しんでいるが、普段の運動量や意識が低い。女子の朝食を毎日食べていない子が多いのが気になる。

② 目標・めざす子ども像

・健康を維持するために、食事の大切さや、生活習慣や運動習慣を自ら整えることができるような子の育成。  
 ・体育の授業や学校全体で、運動する機会を増やし、運動に対する意識を向上させる。  
 ・児童の握力や柔軟性を高める。

③ 取組み

取り組み内容	対象学年	取組時期	元気力としての観点			
			体力	保健	生活習慣	食育
全校で「体力テスト」記録カードを作成し、6年間を通じて、どのように成長しているか確認できるようにする。	全学年	通年	○			
学習時間、運動時間、朝食を食べたかどうかを確認する、生活習慣チェック習慣を実施。	全学年	毎学期末	○		○	○
保健だよりの裏面に、各月で体育だよりと食育だよりを掲示。	全学年	毎月発行	○	○		○
体育の研究内容の講習を実施し、教職員の授業力向上を図る。	教職員	毎月発行	○			
全学年スポーツテストを実施し、課題を見つけ授業に生かす。	全学年	5月	○			
各学年に合わせた学習カードを用いて評価を行う。	全学年	通年	○			
健康診断時に、養護教諭から生活習慣病について指導	全学年	9月		○	○	○
外遊びを積極的に取り組み、体を動かす機会を増やす。	全学年	通年	○		○	
元気力について校内研修の実施。	教職員	8月	○	○	○	○